

長建協発第558号
平成24年3月28日

会 員 各 位

社団法人 長崎県建設業協会
会 長 谷 村 隆 三
[公 印 省 略]

平成24年度における高等学校卒業予定者の応募・推薦方法について

かねてより、本会業務の円滑な運営等につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成24年3月新規高等学校卒業者の就職状況につきましては、2月末現在の内定率は92.8%となっており、前年同期を2.5ポイント上回る状況となっております。この内、県外就職希望者の就職内定率については、98.8%と比較的好調である半面、県内就職希望者の内定状況は約10ポイント低い88.1%になっており、まだ262人の未内定生徒が残っている状況にあります。

さらに、若年者を取り巻く雇用環境を見た場合、失業率や離職率も依然として高い状況が続いており、特に高卒者の約4割程度が入社後3年で辞めているという状況になっております。

このような中、長崎労働局と長崎県教育庁では、学校教育機関、経済団体等関係機関による「長崎県高等学校卒業生就職問題検討会議」を設置し、高校生の就職慣行を含めた、就職問題の検討を行ってきたところであります。

今般、2月20日に同検討会議が開催され、平成24年度（平成25年3月）新規高等学校卒業予定者に対する応募・推薦に関する就職慣行の検討を行った結果、『平成24年度の実募・推薦方法は、実募・推薦開始日から10月14日までは一人一社制とし、10月15日以降は複数実募・推薦も可能とする』こととなりました。

つきましては、高校生の採用選考について、一人でも多くの高校生が公平な実募の機会が得られますよう同検討会議事務局より別添のとおり協力依頼がまいっておりますのでお知らせ申し上げます。